

## 知事と町長の円卓対話が開催されました。

8月31日(木)、一見知事と矢野町長が地域の諸課題等話し合う「円卓対話」が開催されました。対話の前の現地視察では、ふれあいパークから町を一望しながら、町の概要を説明させていただくとともに、あさひ園では、本町の将来を担う園児たちの様子をご覧いただきました。その後、保健福祉センターに場所を移して、3つのテーマをもとに対話が行われました。保健福祉センターには議員を始め、町民の皆様にも多数ご来場いただき、誠にありがとうございました。

また、当日の対話の概要につきまして、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 新庁舎建設に向けた支援について

新庁舎建設を進めていくにあたり、県側からの技術的な助言や建設時の財源として令和7年度で終了となる「緊急防災・減災事業債」について、国へ事業期間延長や恒久化について求めていただくよう要望いたしました。

知事からは「建設にあたり、県として技術担当者がいることから支援を行いたい。また、事業債の延長はこれからも国に働き掛けたい」と回答をいただきました。

### 2. 幼児教育・保育の費用負担の増大に対する見直し、改善について

幼児教育・保育の無償化によって、町の財政負担が大きくなったことから、国へ予算の見直し・確保について求めていただくよう要望いたしました。

現地視察を踏まえて、知事からは本町の「子どもたちが健やかに成長する環境」について評価をいただきました。また、「全国知事会においても幼児教育・保育の完全無償化について国へ提言していることも踏まえて、幼児教育・保育の費用負担について、県としても国へ働き掛けたい」と回答をいただきました。

### 3. 教育支援体制の強化について

児童生徒の「生きる力」を育み「確かな学力」の向上を図るため、町独自で「基礎学力充実講師」「特別支援学級介助員・特別支援教育支援員」等を配置しており、これらの職員は学校が抱える教育課程にしっかり対応するために必要な人員であり、県及び国による人件費の支援を要望いたしました。

知事からは本町の学校教育に対する取組を評価いただきました。また、「国が子ども・子育て関連の政策を強く推進することから、財源の確保について国へ働き掛けたい」と回答をいただきました。



## 防災講演会

9月9日(土)10時から保健福祉センターで防災講演会を開催しました。

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部教授 鍵屋 一氏を講師に迎え、「地域で救う災害時要支援者」と題して講演をいただきました。

講演会には、地域住民・自主防災隊・消防団員等、約130名もの方の参加がありました。参加者は、改めて支援が必要な方を地域、隣近所で助け合う「共助」の大切さを再認識させられる貴重な講演に真剣な表情で聞いていました。



(講演の様子)



(備蓄品、パネルコーナー)

## なんでも掲示板



### (無料・事前予約制) 空き家個別相談会のお知らせ

空き家に関する様々なご相談に専門家が無料で応えたいします。相談にあたっては事前に予約していただき、ご希望に沿った相談日を調整します。お気軽にご相談ください。

期間：10月16日(月)～10月31日(火)  
場所：朝日町役場又は保健福祉センター  
申込先：四日市不動産事業協同組合 TEL 355-0440  
(平日10時～12時/13時～16時 ※土日祝を除く)



### 最低賃金が改定に

三重県最低賃金は、令和5年10月1日から、40円引き上げられて、時間額973円になりました。この最低賃金は、年齢・雇用形態(パート・アルバイトなど)を問わず、三重県内で働く全ての労働者に適用されます。なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。また、中小企業への支援として業務改善助成金制度などの支援策もありますので、是非ご活用下さい。

問い合わせ先 三重労働局賃金室 (TEL 059-226-2108)

### 全国地域安全運動の実施について

警察と防犯協会は10月11日(水)から10月20日(金)までの10日間、全国地域安全運動を実施いたします。期間中は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、防犯パトロール、詐欺防止対策等の啓発活動、防犯教室の開催など行います。

家族や大切な人を守るため一人ひとりが地域の安全に関心を持ち、犯罪のない安全で安心なまちを目指しましょう。

問い合わせ先 四日市北警察署 TEL (代)366-0110